

第2回香南市入札・契約制度検討委員会 会議要旨

令和5年8月17日(木) 14:00~16:00

香南市役所 3階 会議室

1 出席者

(1) 委員

・有岡委員、梅森委員、櫛田委員、笹原委員、中村委員

(2) 事務局

・別府副市長、北村総務課長、岩田契約管財課長ほか

2 議題

(1) 職員等への研修及び周知等について(検討案)

- ・契約事務研修、官製談合防止法・独占禁止法研修及びコンプライアンス研修など、各種研修についての実施状況及び今後の実施予定(案)
- ・制度の運用にあたってのルール等情報の周知について(案)

(2) 監査結果報告への対応について(検討案)

- ・監査結果報告と措置状況報告の現状について
- ・監査結果報告による指摘事項を改善につなげる対策(案)

(3) 落札率の経年変化について

- ・過去3年の工事等件数及び落札率について

(4) 積算価格等の取扱いについて

- ・精算価格等の取扱いに関するルール等について

(5) 市の入札契約制度における課題について

- ・制度における課題について

4 主な意見等

- 研修の実施について、高知県との連携や外部への委託や効率化も検討してはどうか。
- 研修について、定期的に繰り返し受講させる仕組みにしてはどうか。
- 受講者を「募る」だけでなく、「指名」といった強制的な受講の検討、また、受講していないことを許容しないような雰囲気づくりをしてはどうか。
- 監査の指摘事項への対応として、全庁的にフィードバックするようなシステムがあっても良いのでは。例えば、指摘された部署のみでなく、全庁的に検討、共有化する体制の検討を。また、書類上で終わらず、職員間のディスカッションが必要では。

- 職員へ情報を周知するにあたり、あえて紙ベースで行うなど、伝え方の工夫、切り口を変えてみては。
- 人員配置の課題があるので実現可能かは不明だが、工事等の担当者と別に、金入設計書等を管理する役割の職員を配置することも効果的なのでは。